

国保みやざき

vol.5

2020年3月号

CONTENTS

01 クローズアップ

- 令和2年度事業計画・各会計予算等を可決

令和2年2月 国保連合会通常総会

- 令和2年度各会計歳入歳出予算

05 NEWS & TOPICS

- オレンジタイムのさらなる充実を確認

令和元年度 広報委員会・広報調査研究委員会合同委員会

- 本会の情報セキュリティ対策を強化

ISMS (ISO/IEC 27001 : 2013) 認証を取得

- 健康寿命延伸に向けた予防・健康づくりを目指して

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかるセミナー

- 令和2年度委員研修会計画を決定

市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第2回運営委員会

全国国民健康保険運営協議会会長等連絡協議会

- 「食育・健康」のイベントでオレンジタイムをPR

MVP350 特別企画『食育・地産知ショー2020in みやざき』



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

令和 2 年度事業計画・各会計予算等を可決

●令和 2 年 2 月 国保連合会通常総会

2 月 18 日 (火)、ニューウェルシティ宮崎で国保連合会通常総会を開催しました。

開会にあたり、戸敷 正 理事長（宮崎市長）が「昨年 8 月に開催したスマートウエルネスシティシンポジウムには、多くの市町村長の皆さんに参加いただいた。医療費等の増加や被保険者数の減少など、国保運営を取り巻く環境が厳しい状況にある中、本会としても、国保保険者の共同体としての役割を果たすため、これまで以上に効果的な事業運営に努めたい」とあいさつしました。

総会では、専決報告事項 1 件、令和元年度補正予算、令和 2 年度事業計画および各会計予算等合わせて 8 件の議案を提案し、全て原案どおり可決されました。



あいさつをする戸敷理事長（宮崎市長）

◆専決報告事項

【第 1 号】令和元年度各会計歳入歳出補正予算

◆議決事項

【第 1 号】令和元年度各会計歳入歳出補正予算

【第 2 号】令和元年度資産の積立・積立資産の処分

【第 3 号】令和 2 年度事業計画

【第 4 号】令和 2 年度各会計歳入歳出予算

【第 5 号】令和 2 年度各会計収支予算書

【第 6 号】令和 2 年度資産の積立・積立資産の処分

【第 7 号】積立資産の管理運用

【第 8 号】規則の一部改正



通常総会の様子

お問い合わせ先 総務企画課 総務係

TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和 2 年度各会計歳入歳出予算

一般会計

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 負担金	1. 負担金	92,923
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	7,095
3. 中央会支出金	1. 中央会委託金	9,239
4. 財産収入	1. 財産運用収入	200
	2. 財産売却収入	1
5. 繰入金	1. 他会計繰入金	577,393
	2. 積立金繰入金	62,062
6. 繰越金	1. 繰越金	73,900
7. 諸収入	1. 諸収入	7,821
歳入合計		830,634

歳出		
款	項	金額
1. 会議費	1. 会議費	502
2. 総務費	1. 総務管理費	623,870
3. 会館管理費	1. 会館管理費	76,925
4. 事業費	1. 事業振興費	36,586
5. 積立金	1. 積立金	59,964
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
7. 諸支出金	1. 諸支出金	2,053
8. 予備費	1. 予備費	30,732
歳出合計		830,634

診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	285,431
	2. 共同電算処理手数料	193,728
	3. 求償事務手数料	12,000
	4. 事務費	8,666
2. 負担金	1. 負担金	69,412
3. 分担金	1. 分担金	26,495
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	16,959
5. 県支出金	1. 県補助金	1
	2. 統計作成委託料	2,938
	3. 国保広域化等対策委託料	522
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	112,164
7. 繰越金	1. 繰越金	8,500
8. 諸収入	1. 諸収入	60,777
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	100
歳入合計		797,694

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	153,236
	2. 共同電算処理管理費	124,333
	3. 国保広域化等対策費	40,559
2. レセプト点検共同事業費	1. レセプト点検共同事業費	25,677
3. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	9,292
4. 審査委員会費	1. 審査委員会費	42,461
5. レセ処理システム開発特別分担金	1. レセ処理システム開発特別分担金	3,249
6. 積立金	1. 積立金	60,535
7. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
8. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
9. 諸支出金	1. 諸支出金	331,505
10. 予備費	1. 予備費	6,846
歳出合計		797,694

診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	1. 国民健康保険診療報酬等受入金	103,226,000
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	200,000
3. 貸付金利息	1. 貸付金利息	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		103,426,003

歳出		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等支出金	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	103,226,000
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	200,000
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
4. 諸支出金	1. 諸支出金	1
5. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		103,426,003

診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	4,036,101
2. 出産育児一時金等受入金	1. 出産育児一時金等受入金	449,400
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1,000
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		4,486,503

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	4,037,101
2. 出産育児一時金等支出金	1. 出産育児一時金等支出金	449,400
3. 諸支出金	1. 諸支出金	1
4. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		4,486,503

診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 抗体検査等費用受入金	1. 抗体検査等費用受入金	73,738
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1
4. 諸収入	1. 諸収入	0
5. 借入金	1. 借入金	1
歳入合計		73,741

歳出		
款	項	金額
1. 抗体検査等費用支出金	1. 抗体検査等費用支出金	73,738
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		73,741

広報共同事業特別会計

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 共同事業負担金	1. 共同事業負担金	23,920	1. 総務費	1. 総務管理費	22,476
2. 県支出金	1. 県補助金	1	2. 予備費	1. 予備費	2,250
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	1			
4. 繰越金	1. 繰越金	802			
5. 諸収入	1. 諸収入	2			
歳入合計		24,726	歳出合計		24,726

介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	121,681	1. 総務費	1. 審査支払管理費	59,776
	2. 求償事務手数料	1,000		2. 介護サービス苦情処理管理費	87
	3. 年金特別徴収手数料	1,148		3. 年金特別徴収事務管理費	273
	4. 電子証明書発行手数料	5,280		4. 電子証明書発行手数料支出金	5,280
	5. 要介護認定等情報経由業務受託料	228	2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	578
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	3,169	3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	1,083
3. 県支出金	1. 県補助金	662	4. 介護サービス苦情処理委員費	1. 介護サービス苦情処理委員費	258
4. 負担金	1. 負担金	1	5. 国保中央会負担金	1. 国保中央会負担金	29,735
5. 繰入金	1. 繰入金	1	6. 積立金	1. 積立金	16,918
	2. 積立金繰入金	12,409	7. 諸支出金	1. 諸支出金	40,223
6. 繰越金	1. 繰越金	32,700	8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	860
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	860	9. 予備費	1. 予備費	24,448
8. 諸収入	1. 諸収入	370			
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	10			
歳入合計		179,519	歳出合計		179,519

介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 介護給付費受入金	1. 介護給付費受入金	104,380,000	1. 介護給付費支出金	1. 介護給付費支出金	104,380,000
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	3,132,000	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	3,132,000
3. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	20,000	3. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	20,000
4. 県支出金	1. 県補助金	1	4. 繰出金	1. 繰出金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	1	5. 予備費	1. 予備費	2
6. 諸収入	1. 諸収入	1			
歳入合計		107,532,003	歳出合計		107,532,003

介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 公費負担医療等受入金	1. 公費負担医療等受入金	940,173	1. 公費負担医療等支出金	1. 公費負担医療等支出金	940,173
2. 県支出金	1. 県補助金	1	2. 繰出金	1. 繰出金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1	3. 予備費	1. 予備費	2
4. 諸収入	1. 諸収入	1			
歳入合計		940,176	歳出合計		940,176

障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 手数料	1. 手数料	36,407	1. 総務費	1. 審査支払管理費	5,900
	2. 電子証明書発行手数料受入金	3,510		2. 電子証明書発行手数料支出金	3,510
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1	2. 国民健康保険中央会負担金	1. 国民健康保険中央会負担金	14,646
3. 県支出金	1. 県補助金	1	3. 積立金	1. 積立金	3,848
4. 繰入金	1. 他会計繰入金	1	4. 諸支出金	1. 諸支出金	11,404
	2. 積立金繰入金	3,644	5. 予備費	1. 予備費	5,471
5. 繰越金	1. 繰越金	800			
6. 諸収入	1. 諸収入	415			
歳入合計		44,779	歳出合計		44,779

障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 障害介護給付費受入金	1. 障害介護給付費受入金	32,000,000
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		32,000,004

歳出		
款	項	金額
1. 障害介護給付費支出金	1. 障害介護給付費支出金	32,000,000
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 繰出金	1. 繰出金	1
4. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		32,000,004

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	309,428
	2. 求償事務手数料	9,000
	3. 広域連合システム関係手数料	118,447
	4. 事務費	5,148
2. 負担金	1. 負担金	16,663
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	7,734
4. 県支出金	1. 県補助金	1
5. 財産収入	1. 積立金運用収入	10
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	105,707
7. 繰越金	1. 繰越金	134,100
8. 借入金	1. 借入金	1
9. 諸収入	1. 諸収入	123
歳入合計		706,363

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	182,351
	2. 電算業務管理費	0
2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	10,672
3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	47,550
4. 積立金	1. 積立金	66,590
5. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
7. 諸支出金	1. 諸支出金	288,789
8. 予備費	1. 予備費	110,410
歳出合計		706,363

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	161,400,000
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	180,000
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		161,580,003

歳出		
款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	161,400,000
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	180,000
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
4. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		161,580,003

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	1,594,802
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1
4. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		1,594,805

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	1,594,802
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		1,594,805

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

（単位：千円）

歳入		
款	項	金額
1. 特定健診費用受入金	1. 特定健診費用受入金	790,000
2. 手数料	1. 手数料	28,819
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	2,885
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	0
5. 繰越金	1. 繰越金	4,900
6. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		826,606

歳出		
款	項	金額
1. 特定健診費用支出金	1. 特定健診費用支出金	790,000
2. 総務費	1. 総務管理費	13,105
3. 積立金	1. 積立金	5,326
4. 繰出金	1. 他会計繰出金	10,322
5. 諸支出金	1. 諸支出金	1
6. 予備費	1. 予備費	7,852
歳出合計		826,606

お問い合わせ先 総務企画課 出納係

TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

オレンジタイムのさらなる 充実を確認

●令和元年度 広報委員会・広報調査研究委員会
合同委員会

1月22日（水）、令和元年度 広報委員会・広報調査研究委員会 合同委員会を本会で開催しました。

本委員会では、本年度の広報共同事業実績や令和2年度広報共同事業計画等について協議。実績報告では「オレンジタイム」放送実績のほか、昨年8月に開催した「オレンジタイム」認知度向上の取組等について報告しました。また、事業計画では「オレンジタイム」年間放送計画のほか、今年5月・10月に開催予定の特定健診等にかかる県内一斉広報への参加等について協議しました。

令和2年度の広報共同事業方針は、令和元年度事業方針「見てもらえる・知ってもらえる・行動してもらえる『オレンジタイム』の確立」の継続・強化とし、令和3年度以降の事業展開を見据えた検討を行うことなども確認しました。



お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

本会の情報セキュリティ対策を強化

●ISMS（ISO/IEC 27001：2013）認証を取得

2月14日（金）、本会がこれまで取組を進めてきたISMS（Information Security Management System）の認証を取得しました。

本認証は、平成30年2月策定の「宮崎県国民健康保険団体連合会経営計画」に掲げた情報セキュリティ強化のほか、同年9月に国保連合会および国保中央会がまとめた「国保連合会・国保中央会のめざす方向2018」において、ISMS認証取得等のセキュリティ対策強化が明記されたことなどにより取得したものです。

本会では、平成30年7月から認証取得に向けた取組を開始。本会事務局長等で構成される情報セキュリティ委員会を立ち上げ、規程類の整備や内部監査等を実施し、認証に向けた課題を整理しました。その後、実際の現場での確に運用されることを見据え、担当で構成されるISMS推進担当者連絡会を立ち上げ、現場における運用上の不都合の見直しなどを進めてきました。

今後、課題の分析や評価等に継続して取り組み、情報セキュリティ対策を一層強化することとしています。



ISMS 認証
マーク

お問い合わせ先 総務企画課 総務係
TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

健康寿命延伸に向けた 予防・健康づくりを目指して

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかるセミナー

2月7日（金）、本セミナーを本会で開催し、市町村職員約70人が参加しました。本セミナーは、市町村等の医療専門職、実務担当者および保健事業関係者を対象に実施し、国の動向や高齢者の実態、健康課題の情報共有のほか、KDBシステム等の活用による効果的・効率的な保健事業の支援を目的に実施したものです。

本セミナーでは、国民健康保険中央会の保健事業課長による講演を行い、「高齢者の保健事業等を効果的に展開するためには、専門職・実務担当者が一体となって取り組むことが必要。また、市町村だけではなく、県や後期高齢者医療広域連合、国保連合会の連携が重要となる」と説明。また、県国民健康保険課が特別調整交付金交付基準に関する説明を行ったほか、本会職員がKDBシステム等の利活用に関する説明を行い、来年度からの事業実施に向けた取組事項等を確認しました。



セミナーの様子

お問い合わせ先 保険者支援課 健康推進係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和 2 年度委員研修会 計画を決定

- 市町村国民健康保険運営協議会連絡会
第2回運営委員会
- 全国国民健康保険運営協議会会長等
連絡協議会

2月3日（月）、市町村国民健康保険運営協議会連絡会第2回運営委員会を本会で開催しました。本委員会では、昨年11月に開催した委員研修会の報告のほか、令和2年度委員研修会の計画等について協議。令和2年度は、「国保制度の諸情勢」「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に関する研修を実施することになりました。

また、各市町村国保運営協議会における取組状況等の意見交換を行い、視察研修の実施状況などを共有しました。

一方、2月6日（木）は、全国国民健康保険運営協議会会長等連絡協議会が東京都で開催されました。本会議では、本連絡会会長が本県における取組状況などを発表。そのほか、厚生労働省保険局長や島根県雲南市長による講演も行われました。



第2回運営委員会の様子

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

「食育・健康」のイベントでオレンジタイムをPR

●MVP350 特別企画『食育・地産知ショー2020in みやざき』

2月16日(日)、宮崎市清武文化会館で「MVP350 特別企画『食育・地産知ショー2020in みやざき』」が開催され、オレンジタイム等に関するPRを行いました。

本イベントは、食育や地産地消、健康づくりなどを目的に宮崎市などが主催して開催。宮崎市では、健康寿命日本一を目指し、毎日350グラムの野菜を食べて栄養バランスの取れた食生活を促す運動「MVP350」(ミヤザキ・ベジタブル・プロジェクト350)を展開しています。

イベントでは、食育や地産地消に関係する団体によるブース出展が行われ、本会は、オレンジくんとともに、オレンジタイムの放映や本年度初めて制作した「かわら版オレンジタイム」等の配布によるPRを実施しました。

そのほか、食育活動を行っている企業による食育教室なども行われ、会場は、多くの親子連れなどでにぎわいました。



子どもたちに大人気のオレンジくん



色鮮やかな宮崎の野菜が大集合



本会の出展ブース



多くの写真を並べて分かりやすく活動を紹介

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

風しんの追加的対策に係る Q&A (第4回)

本年4月から、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの追加的対策が実施されています。

本Q&Aでは、医療機関等や市町村からの問い合わせが多い事例について掲載します。

事例 1

【質問】記載不備等により受診票（予診票）が返戻される場合はいつ頃医療機関（実施機関）に戻ってきますか。

【回答】返戻となった受診票（予診票）は、**受付月の翌月末**に国保連から医療機関等へ送付します。

医療機関等の皆様へ

国保連において受診票等の点検を行った際、特に記載漏れの多い箇所を抽出し、チェックリストにまとめました。発送前にご確認をお願いします。

	対象書類	内容	チェック記入欄
1	請求総括書 市区町村別請求書	小計を記載していますか？ 抗体検査は“⑥”の下、予防接種は“予診のみ”の下の欄です。	
2		合計を記載していますか？ 一番下の欄です。	
3		押印していますか？	
4		電話番号を記載していますか？	
5	市区町村別請求書	市区町村長名を記載していますか？	
6	予診票	医師記入欄に記載していますか？	

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

後期高齢者医療広域連合通信

令和 2・3 年度保険料率等が決定

後期高齢者医療広域連合議会（令和 2 年 2 月）において、以下のとおり議決されました。

次期（R2・3 年度）の保険料率は H30・R 元（H31）年度と同じ

	R2・3 年度	H30・R 元（H31）年度
所得割率	9.08%	9.08%
均等割額	48,400 円	48,400 円

- * 保険料は、所得に応じた「所得割額」、「均等割額」の合計となります。
- * 保険料賦課限度額は、現行の 62 万円から 64 万円になります。

安定した財政運営を行うために、以下の対策に取り組みます。

① 適正受診の勧奨

療養費の適正化、医療費通知等の啓発事業や広報活動などにより、医療機関等の適正受診の勧奨を行います。

② ジェネリック医薬品の利用勧奨

ジェネリック医薬品利用差額通知などにより、ジェネリック医薬品の利用勧奨を行います。

③ 保険者機能の強化

健康寿命の延伸及び健康維持を目的に健康診査や訪問指導等の保健事業を積極的に取り組みつつ、保健事業の内容を見直していきます。

④ 保険料の収納率の向上

県、市町村、関係機関との連携、また収納対策研修等を実施し、保険料の収納率向上に努めます。

⑤ 保険給付費等準備基金の活用

安定した財政運営を行い、次期以降の保険料率改定も考慮しながら、可能な限り保険給付費等準備基金を活用していきます。

<令和 2 年度予算>

（単位：千円）

	R2 予算額	R 元（H31）予算額	差引額	伸び率（%）
一般会計	215,737	208,935	6,802	3.3
後期高齢者医療 特別会計	158,397,303	151,920,483	6,476,820	4.3
合計	158,613,040	152,129,418	6,483,622	4.3

お問い合わせ先
宮崎県後期高齢者医療広域連合 TEL 0985-62-0921

こくほ随想「医療費適正化」

岩手医科大学客員教授（前厚生労働省政策参与） 武田 俊彦

毎年のように予算編成の時期になると医療費が話題になる。昨年末も、財務省がマイナス改定を主張する中、政治折衝によりプラス改定で決着したと大きく報道されていた。

医療費適正化という言葉がよく使われるが、使われている場面も違ったり、範囲も極めて広く、国保関係者にとっても使用頻度が高い。今回はこの医療費適正化を考えてみたい。

医療費適正化には、サプライサイド（医療提供体制の面）とデマンドサイド（患者の数等の需要面）の二つの側面がある。医療費適正化の観点から病床を減らすべき、という主張はサプライサイドの話だし、予防で重症患者を減らすという主張はデマンドサイドから見ている。もちろん、この二つは表裏の関係にあり、完全に切り離すことはできない。老人医療費無料化により患者が増え、それに対応するため病院病床が急拡大する、というように両者は絡みあって動いて行く。ただ、切り離せないとはいえ、どちらを議論しているのかを理解することは大事だと思う。

例えば、病床を減らせば医療費を数兆円抑制できる、といった主張がある。仮に短期的に入院患者を減らせたとしても、供給体制の費用をそれに応じて減らせるだろうか。

筆者は、消防の仕事をしていたことがあるが、消防の総費用は30年版消防白書によれば1兆9855億円になるそうだ。火災予防は大きく進んだが、火災を減らすことでその総費用を減らすことが出来るかと言えば、そう単純には言

えない。万が一の火災に備えて24時間それぞれの地域で出動体制をとることに変わりはないからである。

医療にも似た側面がある。医療を社会的共通資本と言ったのは経済学者の宇沢弘文先生だが、地域住民の安心のために医療はなくてはならない。全国に配備されている救急車もその先に救急対応医療機関があるからこそ意味があり、政策医療の代表的なものとして救急体制の確保に多くの公費が支出されている。加えて、周産期医療から、心疾患、脳疾患など、24時間の応需体制を敷いている医療機関は数多い。供給サイドの課題は、質の高い効率的な体制をどう確保していくか、ということであり、病床集約も機能強化と一体であることも考えれば、単純に医療費適正化効果で論じることは困難だ。

ただし、今進んでいる医療提供体制の再構築は、これからの社会に最適な体制を作り、医療の質と医療費の両面を視野にいたった最適な解を求めようとする取り組みとして大きな意義がある。

一方、需要側の問題は、短期的にも政策が医療費に影響することが多い。

医療費無料化がその一例だ。受診の機会を保障する大きな意味はあるが、かつての老人医療でも問題が指摘され、10年後に自己負担が導入されたし、小児医療の在り方についても議論が行われた。相談体制等がないまま治療のみ無料にすることには本来あるべき医療のかかり方を変えてしまう懸念もある。

薬の問題もある。近年、多剤投与の問題が指摘されてきたが、さらに本来必要のない場合にも抗菌薬が多用され耐性菌が生じているとの指摘も出ている。薬剤の適正化は、適正化しただけ医療費が減少し、医療提供体制には影響しない。ジェネリックの置き換え効果は平成 29 年度で 1 兆 3 千億円にのぼるが、これは現実にも適正化できた額だ。これに加え、多剤投与の是正は高齢者にとって生活の質の向上につながる可能性もある。だからこそ医療費適正化の重要項目となってきたのである。

ただし、そのためにも、薬剤減少が医療経営に影響しない形を作ることが必要なのだし、医師の技術料もモノや受診頻度に頼らない適正なものになるよう議論していくことが必要なのだと思う。

医療費適正化対策は、そのような見地で、総合的、中長期的に対策が立てられるべきものではないだろうか、と考えている。

(記事提供 社会保険出版社)



【プロフィール】
武田 俊彦
(たけだ としひこ)

生年月日 昭和 34 年 9 月 2 日

出身地 岩手県

岩手医科大学 客員教授

ボストンコンサルティンググループ シニアアドバイザー

東京海上日動火災保険株式会社 顧問

前厚生労働省政策参与

【略 歴】

1983 年東京大学法学部卒業、厚生省入省。大蔵省主計局、ジェットロ・ニューヨーク事務所、北海道庁への出向などを経て 1999 年に大臣秘書官(丹羽雄哉厚生大臣)。2000 年に医政局企画官。以後、主に医療分野を担当し、医政局経済課長、同政策医療課長や保険局国民健康保険課長、同総務課長を歴任。その後社会保障担当参事官と

して社会保障・税一体改革を担当。2 年間の総務省出向(消防庁審議官)を経て、官房審議官(医療保険担当)、政策統括官(社会保障担当)、医薬・生活衛生局長、医政局長。2018 年 7 月退官。2018 年 11 月、厚生労働省政策参与に就任。2019 年 9 月退任。

【学会、委員等】

日本医療・病院管理学会、医療経済学会に所属。

日本医師会 医療政策会議 委員

【共 著】

オバマ政権はアメリカをどのように変えたのか—支持連合・政策成果・中間選挙
吉野孝他編著 東信堂 2010

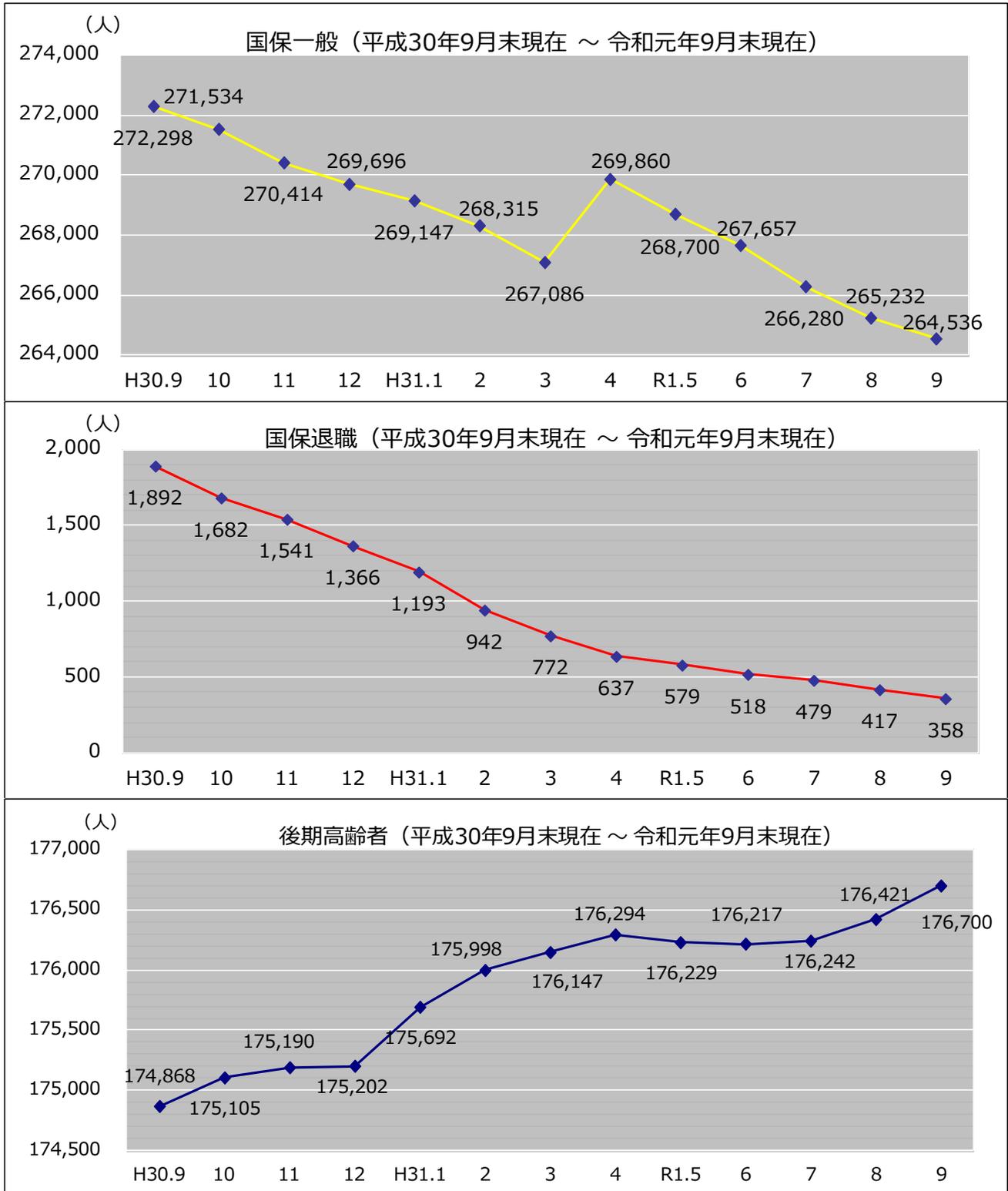
【論文・寄稿】

- ・「医療・介護改革の羅針盤：シミュレーションの概要と診療・介護報酬改定の今後」
「病院」第 71 巻第 11 号(共著)
- ・「わが国にふさわしい「非営利ホールディングカンパニー」構想とは」
「病院」第 73 巻第 8 号
- ・「世代間格差論に対する考え方—社会保障の教育推進に関する検討会資料から—」(上・下)
「週刊社会保障」No.2679,2012 年 5 月 28 日、
No.2680,2012 年 6 月 4 日

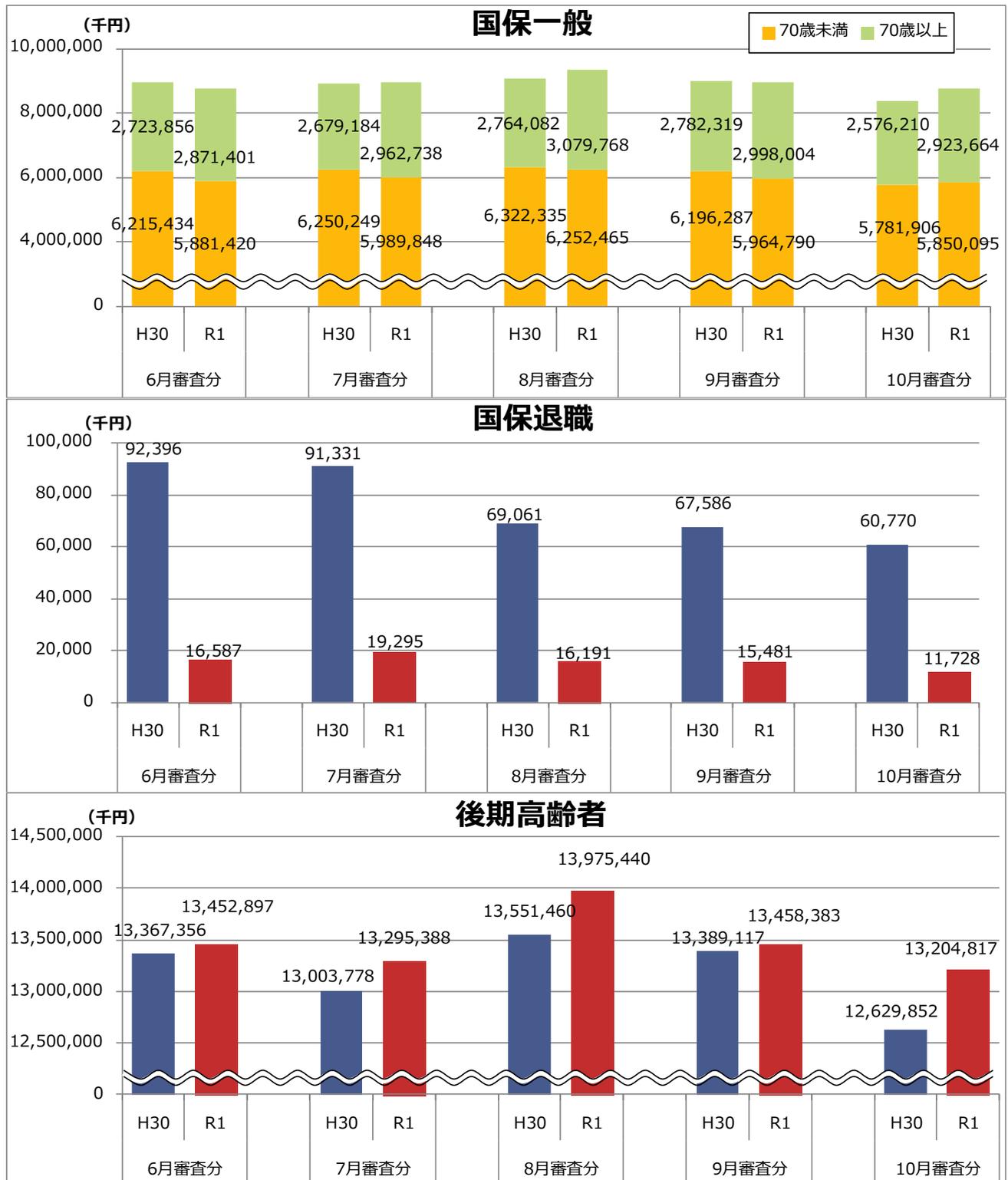
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移

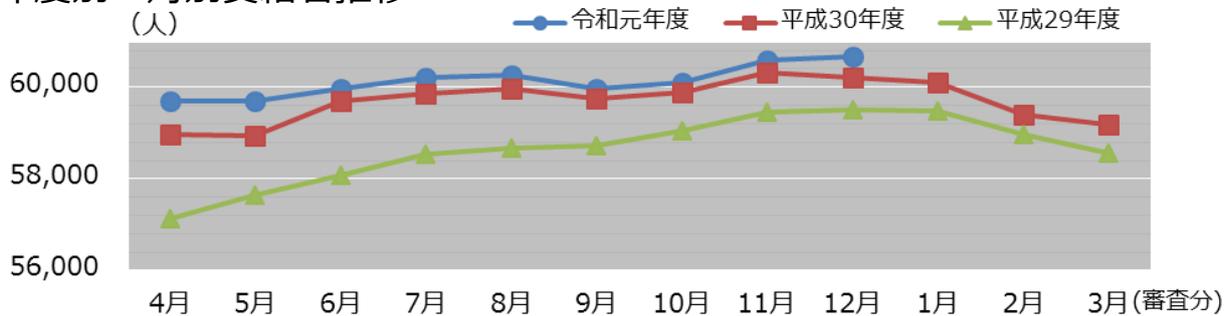


● 月別医療費



介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移 (人)



介護保険データ (平成 31 年 4 月審査分～令和元年 12 月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	30/4月～30/12月	31/4月～01/12月	対前年度伸び率	30/4月～30/12月	31/4月～01/12月	対前年度伸び率	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	365,663	380,080	103.9	22,768,047,935	23,258,788,640	102.2	7
都城市	196,533	197,415	100.4	11,822,459,127	11,902,299,600	100.7	12
延岡市	147,946	147,996	100.0	9,362,670,262	9,465,309,905	101.1	10
日南市	62,973	64,392	102.3	4,495,932,372	4,442,909,344	98.8	19
小林市	57,319	57,148	99.7	3,989,724,763	4,019,597,158	100.7	12
日向市	51,737	50,160	97.0	3,525,925,734	3,579,659,476	101.5	9
串間市	21,462	20,761	96.7	1,687,600,987	1,673,295,252	99.2	18
西都市	32,663	33,272	101.9	2,557,125,831	2,566,864,539	100.4	14
えびの市	27,997	27,927	99.7	2,128,372,383	2,147,174,170	100.9	11
三股町	23,119	22,589	97.7	1,503,648,113	1,497,974,393	99.6	17
高原町	10,074	11,055	109.7	812,138,067	857,349,215	105.6	2
国富町	24,078	24,404	101.4	1,595,403,588	1,649,433,828	103.4	5
綾町	7,903	7,580	95.9	572,155,510	564,150,427	98.6	20
高鍋町	16,353	16,567	101.3	1,170,715,228	1,191,590,509	101.8	8
新富町	12,100	12,040	99.5	936,913,030	938,833,506	100.2	15
西米良村	1,173	1,138	97.0	116,592,305	109,738,086	94.1	26
木城町	5,873	5,954	101.4	464,025,748	454,021,317	97.8	21
川南町	13,270	13,494	101.7	1,055,830,542	1,097,570,629	104.0	4
都農町	9,414	8,848	94.0	722,377,036	691,198,978	95.7	24
門川町	16,529	16,783	101.5	1,026,335,277	991,522,112	96.6	23
諸塚村	2,352	2,255	95.9	146,334,531	139,552,182	95.4	25
椎葉村	3,637	3,690	101.5	255,021,667	267,522,132	104.9	3
高千穂町	12,957	12,971	100.1	902,455,105	930,291,529	103.1	6
日之影町	4,826	4,675	96.9	443,273,470	469,275,150	105.9	1
五ヶ瀬町	3,820	3,642	95.3	274,891,497	274,109,889	99.7	16
美郷町	8,851	8,742	98.8	716,294,258	700,497,346	97.8	21
市町村計	1,140,622	1,155,578	101.3	75,052,264,366	75,880,529,312	101.1	

- * 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
- * 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
- * 前年度伸び率は、平成 30 年度を 100 とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（3月）

●3月

日	曜	行事	場所
10	火	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
11	水	第 10 回保健事業支援・評価委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
13	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	水	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
23	月	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
		国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
26	木	介護保険 新規指定事業所説明会	国保連 東別館 1 階会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー

皆さんのまちへ、
ボクを呼んでください！



宮崎県国民健康保険イメージキャラクター
「オレンジくん」

**Orange
Smile**
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保みやざき vol.5 2020年3月号

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>